

## 「こどもエコクラブ」「野川・里山探検隊」 部員募集！



子どもたちが、地域で楽しみながら自主的に環境活動・学習を行なうことを支援する事業です。平成15年度までは「こどもエコクラブ」と「野川・里山探検隊」は別々の事業として活動していましたが、本年度からは、豊富なプログラムの中から子どもたちが自由に選択して参加できるよう、二つの事業を統合し、新たな環境学習支援事業として出発することになりました。

具体的な活動としては「野川と湧水の生物観察」、多摩川源流での「サマーキャンプ」、多摩川の野鳥・秋に鳴く虫・水生生物観察、深大寺自然広場での「春の七草探しと寄席植えづくり」、かに山での「炭焼体験」などのプログラムを予定しています。

活動日：月1回土曜日予定

対象：小学生以上 定員：申込順40人

申込み：電話で環境保全課（81-7086）

一緒に活動に参加していただくサポーターの方も募集します。子どもたちと遊び学んでみませんか。



## 調布の自然 生き物編 その3

メジロ（調布市の鳥）の思い出

生まれ育った生家は地方の街中にあり、寒緋桜の桃色の花が咲き出す1月の終わりから2月にかけて、山すそからたくさんのメジロが飛んできて花の蜜を吸う光景が今でも目に浮かびますが、何故かスズメは少なかったような気がします。

警戒心が薄いのかそれとも仲間意識が強いのか、トリモチやお落としカゴの餌につられて簡単につかまってしまうことからメジロを飼う人が友だちの中にもいました。子どもの頃、神社の境内で「鳴き合わせ大会：一定時間に何回さえずるかを競う」があり、参加したものの内弁慶のせいか一度も鳴いてくれずに親子共々がっかりしたこともありました。

【愛すべきメジロには野で自由に羽ばたくことを願っています。】

### 簡単な見分け方

目の周りに白いアイリング - 黄色い喉のあたりと背中の中黄緑色が目立つスズメ大の小鳥でチー・チー・チー・チーとかわいらしい声で鳴く。調布市内の街中や庭先でも通年みられるが冬場に樅の蜜を吸う姿がよく見られる。

（里）



# 入間・樹林の会

5月16日、早朝からの雨を心配しながら10名の参加者が、西側樹林地の保全活動として笹刈りから取り掛かりました。樹林地の入り口駐車場付近から刈り始めました。全体のほんの一部でやっと通路ができはじめたというところです。

シロダモやアオキ、シュロなどもついでに刈りました。落ち葉はかなりたくさん溜まっており、落ち葉だめをこれから整備していかなければなりません。笹刈りは、来月も続けて行う予定です。

笹刈りをしていると、ガマガエルが2匹木の根元になりをひそめていました。ナルコユリも咲いていました。樹林地入り口には、ガマズミが白い花をつけていました。周りのシロダモを伐採し、坂の上からもよく見えるようにしました。光がはいるとさらに花もきれいに咲きつづけるでしょう。

樹林地も少しずつ「花」が目につくようになり、これからは楽しみです。

(安部)



駐車場からみた作業のようす。



白くあじさいのように見えるガマズミの花



こんなに、すっきりしました！

## 雑木林塾自主活動

5 / 22 (土) 曇り 10:00 ~ 13:00

参加者 11名(職員含む)

フィールド候補地であるカニ山休憩広場南東の視察

前回の若葉町樹林に比べコナラなどが多く、常緑の大木が少ないせいか植生は豊かに感じられた。フィールド決めは雑木林塾のあり方とも関連するため、運営委員会等の話し合いの後、再度検討することとなった。その場で結論はだせなかったが、場所的なこと(ほぼ市の中心)も含め当日見学した人達の間では印象が良かった。



うっそうとしているが植生は割合豊か？

## リレーエッセイ (保全課職員担当)

調布で生まれ育った私にとって、幼い頃の思い出は多摩川周辺での川遊びである。近所に住む年上のガキ大将の命令のもと、常連の5~6人が連れ添っては、今も残る調布駅のガードを潜って南口へ、移転した第一小学校の木造校舎を右手に、その先は両側をお茶畑に囲まれた細い砂利道(この道は現在の南口から品川道に通じる大通り)を南下し、旧保健所前の坂を下ると右側は矢田部公園とよばれていた湧水池で咽を潤おし一休み。当時大雨が降ると必ず氾濫した府中用水では、有難くないヒルの洗礼を受けながらコブナやザリガニを網ですくい、多摩川二ヶ領堤防下では川虫を餌に、ウキやオモリを使わない簡単な仕掛けで、ハヤやヤマベ釣りに興じた。

環境学習支援の担当となり、環境モニターの活動で徐々に二ヶ領堤防を訪れた時、幼い頃の思い出が鮮明によみがえった。当時は自然の大切さなど全く考えてもいなかったが、十二分に自然の恩恵を受けていたことを、今ここに改めて自然の大切さを痛感した想いである。

(飯田)



多摩川べりのノイバラ

# 環境モニター

## 自然調べはたのしいよ

5月15日、5月にしてはやや汗ばむ陽気でしたが、朝10時に多摩川土手に集合、自然調べをしました。

今回は多摩川というフィールドの魅力が呼んだのか、植物や昆虫に強い助っ人が参加（久しぶりに戻ってきた人もおります）したことにより、目玉の数が増えたことに加え大幅な同定力のアップが図られたことから調査（勉強）には時間がかかったが、内容は濃かったです！

<多摩川は帰化植物の宝庫か？>

また晩春から初夏へと“草花”も元気に伸び伸びと目立ってくれたので新種が加わり、前回の調査に基づき作成した「チェックリスト」の内容記載種数を大幅に上回り、予定の時間内には半分のエリアを済ませるのがやっとという状態でしたが、参加者の多くは楽しくやっているようでした。

なお、次回は逆コースで（ワンドの周辺）から始めます。（里）

～引き続き環境モニター募集中です～



ムギ？



これ何？



クララの花

## ちょうふ DE 田んぼ日記 その13

### 生物調査と稲の成長

この一月の間に、田んぼは大きく様変わりしました。あら起しをすませ、水を引き、田植えに備えて少しずつ準備をすすめています。

4月25日には種まきと水路の清掃、それから生物調査を行いました。今年は比較的ゴミが少なかったようです。生物調査では、次のような生き物たちを見つけることができました。カワニナ、シマイシビル、ミズムシ、ミナミヌマエビ、アメリカザリガニ、コカゲロウ属、フタスジモンカゲロウ、オニヤンマ（ヤゴ）、オナシカワゲラ属、フタツメカワゲラ属、シマアメンボ、ホソバトビケラ、ユスリカ科、ホトケドジョウです。子どもたちの人気はやはりザリガニやエビ。

自分もゴミ掃除のかたわら空缶やブロックの中に隠れているアメリカザリガニを4、5匹捕まえることができました。去年まではたくさんいたモノアラガイやサカマキガイがなぜか見られませんでした。これは移入種のカワニナのせいでしょうか？

5月9日には畦草の刈り取りをし、稲の育ち具合を観察しました。今ではもう15センチくらいに苗が伸びています。今は稲の苗の成長を見守るばかりです。今年は雨も気温も例年並という長期予報ですが、なんとなく暑い夏になりそうな予感がします。今年も水に恵まれますように。

（たんぼの学校 こんどう）



イネ

## 環境モニター

日 時：6月12日(土)10:00~12:00  
 集合場所：多摩川市民広場上の土手  
 内 容：河原の植物調査  
 持ち物：ルーペ、筆記用具、図鑑、飲み物等  
 問合わせ：環境保全課(81-7086)

## 人間・樹林の会

日 時：6月20日(日)9:30~12:30  
 集合場所：人間地域福祉センター  
 内 容：笹刈  
 持ち物：軍手・筆記用具  
 作業できる服(あればノコギリ等)  
 問合わせ：環境保全課(81-7086)

## 雑木林塾

日 時：6月20日(日)9:00~  
 集合場所：仙川駅前  
 内 容：今年度の活動について話し合い・笹刈  
 持ち物：軍手・昼食・筆記用具・  
 作業できる服(あればノコギリ等)  
 問合わせ：環境保全課(81-7086)

## 第4回野川水辺の生き物調査

川に入って、じーっと見ないと気づくことが出来ない小さな生き物たちを身近な川、「野川」で見つけてみ



ませんか。当日は生き物を自分たちの手で採取し、観察と調査をします。

日 時：6月20日(日)10時~12時  
 (雨天中止、少雨決行)

集 合：調布第7中学校横の野川中島橋  
 (9時半より受付開始)

対 象：小学生以上20人  
 (4年生以下保護者同伴)

参加費：1人100円(保険代)

持ち物：水筒、筆記用具、着替えと  
 川に入るための運動靴(サンダル不可)

申込み：環境保全課まで  
 (6月5日より受付開始)



## ちょうふ環境市民懇談会メーリングリストに参加しませんか？

ちょうふ環境市民懇談会では、多くの方と日常的に意見交換を行うために、メーリングリストを運営しています。参加希望の方は下記アドレスにご連絡ください。問合せ・申込み:(尾辻)

[kp5y-otj@asahi-net.or.jp](mailto:kp5y-otj@asahi-net.or.jp)

## 環境市民懇談会 連絡会議に参加してみませんか？

連絡会議は各プロジェクトや市内で活動しているグループの情報交換の場です。現在活動している方、これから何かやってみたい方、どなたでもお気軽にご参加ください。

### 【編集後記】

モニターの方達に混ざって河原の植物調べをはじめました。一月に一回の活動なので、行く度にまったく様子が変わっているのが驚きです。今年はまず植物の名前を一生懸命覚えるつもり。(K)

## <会議のスケジュール>

日時	場所	活動名/内容
6月3日(木) 18:30~20:30	たづくり303号室	環境市民懇談会運営委員会
6月17日(木) 18:30~20:30	市役所3階第1会議室	環境市民懇談会連絡会議
6月28日(月) 13:30~16:00	市役所3階環境部会議室	ニュースレター編集・次号企画

ちょうふ環境市民懇談会は、調布の自然環境を保全・改善・回復していくために、「話し合いの場や、活動の交流・支援、人材育成、啓発活動、情報の収集や発信」といった活動をパートナーシップをもとに進めていくことを目的に設立されました。ぜひ、様々な環境保全活動へ参加してください。

お問合せ先：調布市環境部環境保全課  
 TEL: 0424-81-7086

E-mail: [kankyoushou@w2.city.chofu.tokyo.jp](mailto:kankyoushou@w2.city.chofu.tokyo.jp)

発行：ちょうふ環境市民懇談会